

## インターバンクの声（2016年5月31日）

昨日は、年に2回しかないロンドン市場とニューヨーク市場がそろって休場になる貴重な日だった。両市場ともに、金曜日の午後には早々と退社して夏休み前の小旅行に出掛けるディーラーも多い。ロンドンではパリやローマなど欧州域内を中心に、中にはニューヨークまで出掛けてしまう人も少なくない。最近の価格には疎いが、かつてはパリやローマまで飛んでも往復1万5千円位だったように記憶している。ニューヨークですら3万円で行けた時もあった気がする。特に独身ディーラーにとっては、急にその気になっても何とかなる価格だった。ただ、今年はパリやブラッセルなどの人気都市が昨年末の同時多発テロの影響から南欧や北欧を目的地にした人も多かったらしい。ところで昨日の市場だが、ロンドン以外の欧州市場やカナダ市場などが開いていたものの、さすがに2大市場が同時休場とあって、東京時間の午前零時あたりから相場の変化はほとんどなかった。兎にも角にも次の注目は、週末の米雇用統計と来週初めに予定されているイエレン米連邦準備理事会（FRB）議長の講演などになりそうだ。

---

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。